

みつをとみすゞ

～一番大事なものに 一番大事ないのちをかける～

開催期間：令和7年7月26日(土)～10月26日(日)

金子みすゞ記念館では、来館者から「“金子みすゞ”と“相田みつを”は似ている」という声や、二人の言葉を混同して覚えられている方も多く見受けられます。多くの方が感じられているように、二人の作品には類似する表現が多数あり、その根底には、共通するものの見方や考え方があり感じられます。



金子みすゞ著作保存会提供

当企画展では、改めてみすゞ作品とその人生に注目した上で、みすゞと同じまなざしを持つ表現者“相田みつを”の言葉を借り、両者の共通点や魅力をお伝えします。



第一章では、「詩人としてのみすゞ」と「仕事にいのちをかけたみつを」を、類似する二人の作品を照らし合わせながら、両者のものごとの真髓を見るまなざしに迫ります。



第二章では、最期まで子どもの成長を願った「母親としてのみすゞ」を、一人娘・ふさえの言葉や詩、関連内容からお伝えします。

★ギャラリートーク★

企画展の見所をお伝えします。

- ・日時：8月9日(土)／9月21日(日)
午前) 11:00～11:30
午後) 14:00～14:30

・場所：企画展示室

※各回同じ内容です。

※予約不要、参加料無料です。

金子みすゞ記念館

- ・開館時間 9:00～17:00
(※最終入館 16:30)
- ・休館日 年中無休
- ・TEL 0837-26-5155
- ・長門市仙崎 1308

